



米工会の総会が開催され、新しい役員の方々が決まりました。

改革する米工会

米工会の会計年度は8月から翌年の7月までです。そのため、毎年8月に総会が開催されます。今年の総会は8月31日でした。総会では池淵会長が会長職を退任され、顧問に就任されました。そして、新しい会長には電気科の卒業生である株式会社富士オートメーション取締役会長 高塚建二様が就任されました。池淵前会長には100周年記念事業でご尽力いただきありがとうございました。高塚新会長には新しい米工会の活動を期待しています。

新体制の米工会は特にホームページの活用など広報の見直しを図り、ネットワークを拡げていく計画であることを伺いました。

さらに、関東米工会からは、米子西高の同窓会である関東翠会と合同で総会・懇親会を実施することが報告されました。第1回の合同の会は来年1月25日(土)に新橋もてなしで開催されます。

誰かとつながってほしいと思うのは人の無意識の感情です。同窓会の良さとして、退職後に大きく変わる人とのつながりにおいては特に心強いネットワークであり、充実した時間を過ごせると話されていました。在校生の皆さんには就職もしていないのに退職後なんて想像できないかもしれませんが、誰かとつながってほしいという気持ち、特に何か共有するものがあると安心できる感覚は想像できることと思います。



ネットワークの普及で世界のどこにいてもつながれる時代になりましたが、直接会ってお互いの気を感じながらの交流は人に限らず、生物にとっては必要なことです。皆さんも卒業したら米工会の先輩方とネットワークをつくって充実した生活を過ごしてください。

校長 松川 明義

【行事予定】

8日(火)～11日(金)：中間考査

8日(火)：自転車点検、ハイパーQU(1年)

11日(金)：自動車学校指導(3年)、頭髪服装指導、リスニング英検

週末の大会 テニス部、バドミントン部

